

# 福島とアジアの翼に参加

# 電 設 新 聞

発行所  
社団法人  
福島県電設業協会  
発行人 松崎 勉  
郵便番号 960  
福島市松浪町9-6  
(福島県電設協会館)  
電話 (0245)33-6226  
編集印刷 福島タイムズ社  
福島市御山字井戸上64-5

## 中国・上海と北京を回る

福島空港国際定期路線開設促進事業の一環として先月から「福島とアジアの翼」が運行されているが、当協会でも九月二十六日から五日間、五十二人の会員が参加し、福島空港から上海へ飛んだ。当協会の一行は上海市内の名所を見学し、さらに首都・北京へ向かいユネスコ世界文化遺産である万里の長城や明の十三陵等を見て回り中国に対する理解を深めた。県では福島空港からの国際定期路線早期開設に全力を挙げて取り組んでおり、「福島とアジアの翼」もマンスリー国際チャーター便として重要な位置付けとされている。旅のリポーターは今泉博通氏(郡山支部)。

### 定期路線開設に向け

今、世界の潮流は「アジア」九月二十六日。福島の空の玄へ。その中心とも言える関口である福島空港から中国への旅へ。わたしたちは、東方航空のチャーター便で最機上の人となったのは、さる初に訪れたのは、中国近代化



上海玉仏寺での記念撮影



伝統の名園・豫園(上海)



世界文化遺産・万里の長城

の象徴とも言える上海市。香港と並んで欧米文化の影響を深く受け、独特の雰囲気を出し出す街。正に、東と西の異文化の混在する不思議な世界をこの目で直に触れることに。わたしたちは旅装

### 水の恵みがテーマ

25日に国際交流フォーラム

福島市で開催  
当協会は来る十月二十五日、福島市の家族旅行村・吾妻高原スカイランドで第五回国際交流フォーラムを開催する。この催しは、急速な国際化が進む中において、身近なところから外国人との交流を深め、会員の国際感覚を高めることに、設備の仕事を広く啓蒙することを目的に企画されているもので、毎年、県内在住の外国人有識者や留学生等に参加を呼びかけ盛況のうちに親善を深めている。今回は「つつくしまふくしま、水の恵み」をテーマに、環境保全を考慮するフレンドリーなゲーム、パーベキューパーティー等が予定されている。

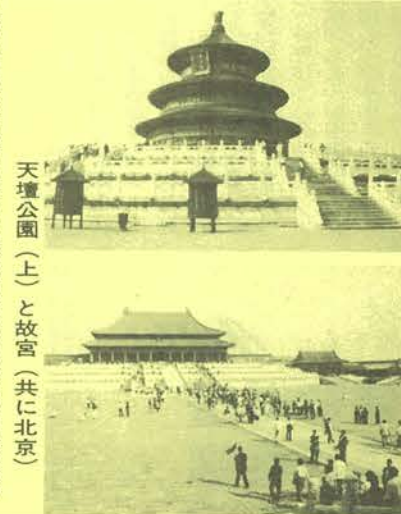
### 分離発注など討議

日本電設工業協会東北支部

①日本電設工業協会東北支部団体交歓会が九月三十日、宮城県秋保で開催され加入四団体から二十五人が参加、当協会より松崎会長と秋吉専務理事が出席した。事業主のみなさん労働保険の加入はお済みですか。労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者が労働災害や失業等の保険事故のときの必要な保険給付を行う、生活の安定・社会復帰の促進・再就職の促進等を図ることを目的とし、政府が管理・運営している強制的な労働保険制度で、労働者を一人でも雇用していれば加入しなくてはなりません。事業主が故意または重大な過失により労働保険の保険関係成立届けを提出していない期間中に労働災害が生じ、労災給付を行った場合は二年間遡及して労働保険料を徴収されるのみならず労働保険料額の10%を追徴金として徴収されることとなります。また、労働

会員多数が参加  
適正取引の講習会  
建設業の適正取引に関する講習会が九月十七日、郡山市のユラックス熱海で行われ

次に私たちが訪れたのは、中国の首都 北京市。この街で私たちは中国数千年の歴史に触れることになる。明朝歴代工程の墓所である十三陵をはじめ故宮、天安門、天壇公園、人類史上最大の建造物である万里の長城へと。万里の長城では全身汗まみれ、息を切らしながら階段と呼ばれる楼閣までの急坂を登り、見渡



天壇公園(上)と故宮(共に北京)

す限り延々と続く城壁を見ながら、今更ながらその長大さとこれを完成させた皇帝の権力の強大さに驚きを禁じ得ませんでした。すべてが私たちの創造の枠を超えて、中国。この国の全部を知るためには、たった一度の旅では不可能に近いことを思い知らされた五日間で、それとも一つ。アジアとアジアの意志をつなぐために、も英語の力が必要なのが、なんとなく寂しかったのは、私だけでしょうか。

**National 松下電工**

# 盤革命。

これにより大幅な省施工を実現。  
1VVFケーブルの脱着が容易で済み、結線時間を約25%も短縮。当社比。ケーブル廃材が約1/10に減少。当社比。掃除がらくて、資源のムダ使いも低減。結線時に面倒なフレカとニュートラルスライチの番号合わせがまったく不要。4保守点検時の回路確認もスピーディ。5ニュートラルスライチスペースが広く、小型・軽量化も達成。タテ寸法で最大300mmもコンパクトに1000A、40回路の場合。

さらに漏電保護付・漏電表示付は1Pサイズに100V。

省施工新標準  
NSFフレカ  
アロー盤

ニュートラルスライチが、ここから消える。だから、ここでの結線がなくなって省施工。

●商品のお問い合わせ・カタログのご請求は、〒963 福島県郡山市朝日2-5-15 松下電工・福島営業所 TEL(0249)39-7731 FAX(0249)39-4777

# 工事施工体験発表会から

## 福島支部・吉田電工(株) 柴山俊彦氏

# 屋根裏の昇降装置



はじめに:

清水地域学習センターは、福島市の北部、松川運動公園に隣接した場所に位置し、市としては二番目の生涯学習の新拠点として建設され、さる平成九年四月にオープンしました。施設は、段差や階段のない

平屋造りの「人」にやさしい施設」となっており、三万冊の書籍を有する図書室、視聴覚室、研修施設、バレーボールやバドミントンなどができる多目的ホールのほか、調理実習室や工芸室などが備えられています。また、茶道ができる和室やエアロビクスなどに利用できる軽運動室のほか、屋外にはテニスコートや児童の遊び場、ゲートボールなどが楽しめる多目的広場を設け、周辺の自然環境と共に、生でできるよう配慮されたお年

も建築構造が理解できない箇所が多く、建築施工業者の事務所に入り込み説明を受けて、はじめて納得するようになった。その中でもどうしても納まりが合わない箇所が箇所出てきました。それは正面玄関を入ると吹き抜けになっているエントランスホールの中央にあり、シャッターアリアの昇降装置の設置場所でした。この昇降装置の納まりの問題点や解決策について「屋根裏の昇降装置」というテーマで発表致します。

②天井内の有効高さをどの程度確保すれば良いか検討図を作成し協議。  
③現状の天井内有効高の確認と仕上げ天井高の変更が可能か協議。  
④シャッターアリアの取付位置を移動できるか協議。  
⑤昇降装置機器の固定方法についても検討し協議。  
⑥昇降装置の点検基準や方法についても協議。

⑦シャッターアリアの昇降を安定させるには、あくまで水平を保った状態で昇降させる必要がある。  
⑧天井内にケーブルリールを取り付けることは不可能なため、ケーブルを納める別方法を考えなくてはならない。  
⑨ホール天井には滑車やワイヤーを点検するための点検口、屋根裏には昇降機及び操作制御盤を点検するための進入路を確保する必要がある。

【解決策】  
①昇降機の取り付け場所は北面の屋根裏スペースへ移動して設置する(コンクリートスラブのための耐震工事が完了にできる)。  
②段差は直径二〇〇mmの元滑車を用いて解消し、ホールと屋根裏の躯体梁貫通部分をワイヤーが通る屋根勾配(二・一八度)で施工する。  
③シャッターアリアは、横滑車と平滑車の組み合わせにより水平を保つようにする。  
④ケーブルはシャッターアリア本体の上部にラップ口状にした受け籠を取り付けて昇降時のケーブルを収納する。  
⑤滑車及びワイヤーの点検は、ホール天井に点検口を設けて点検を行い、屋根裏の昇降機や制御盤の点検については、休憩室からの空調ダクト点検のための屋根裏進入路を利用して点検する。

以上の結果を考慮し施工図、承認図を施工し準備を行いました。

## 清水地域学習センター

工事概要

◎清水地域学習センター(仮称)建築電気設備工事

▽工事場所 福島市御山字松川原地内▽発注者 福島市長吉田修一様▽監理者 福島市建設部建築課▽設計者 明石設計事務所▽契約工期 平成七年十月十一日〜平成八年十一月三十日(十三カ月)▽一億二千八百七十五万円

(消費税込)

【建築概要】

▽建築構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造▽建築面積 二二五・四四七m<sup>2</sup>▽延床面積 二二五・九九m<sup>2</sup>

【工事項目】

1 電灯設備、2 動力設備、3 幹線設備、4 受変電設備、5 電話配管設備、6 拡声設備、7 電気時計設備、8 テレビ共聴設備、9 インターホン設備、10 自動火災報知設備、11 警備配管設備、12 構内配電線路設備、13 構内電線線路設備

※工事項目は一番の電灯設備から構内電線線路設備までの十三項目となっております。電灯設備には多目的ホール、舞台照明設備、また拡声設備には視聴覚室、多目的ホール、音響設備、監視カメラ設備などが含まれております。請負業者は、電気設備のほか建築、空調、給排水設備の四業種で、この工事を行います。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

①シャッターアリア本体四〇〇kg  
②シャッターアリア昇降装置二〇〇kg  
③ログラムを合わせた六〇〇kg  
④ログラムの重量が、建物への積載荷重として構造上の問題はないか。  
⑤昇降装置を取り付けるために鉄骨屋根と二重天井との間に必要有効高が確保できるか。  
⑥シャッターアリア上部の滑車やワイヤーの点検は、現状のホール天井内スペースで可能か、昇降機の点検や修理は現状の場所ではかなり困難であると判断された。

【対策】  
①昇降機と操作制御盤の設置

②シャッターアリアの昇降装置の重量を再確認し監督員と協議。

③シャッターアリアの昇降装置の重量を再確認し監督員と協議。

④シャッターアリアの昇降装置の重量を再確認し監督員と協議。



エントランスホールのシャンデリア

屋根裏の昇降装置  
それでは、本題の「屋根裏の昇降装置」について述べさせていただきます。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

シャッターアリアの昇降装置は、定格が三相二〇〇V・五Kw、吊点数は四本になっております。ワイヤー径は五mm、昇降スピードは毎分三mm、昇降ストロークが八m、昇降機形状は長さ二二五mm×高さ六一五mm×幅五三〇mm、重量は約二〇〇kg程度です。

社会のニーズに応え 省エネに貢献する... **Aichi**

各種トランスの **愛知電機**  
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元) **愛知電機商事(株)** 仙台営業所  
仙台市青葉区宮町1丁目1-20  
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

**株式会社 三菱電機 ライフテック東北**

福島支店	TEL(0245)34-7121
郡山支店	TEL(0249)59-6060
いわき支店	TEL(0246)26-0211
会津支店	TEL(0242)27-4425
原町営業所	TEL(0244)22-8821

ディーゼル発電機 ガスタービン  
コージェネレーションシステム

**東北ヤンマー株式会社**  
いわき支店

〒971 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一  
TEL(0246)581-5811  
FAX(0246)581-5688

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

**OKADA**

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

**岡田電気産業株式会社**

本社	福島県いわき市平谷川瀬字明治町27(〒970)	TEL(0246)25-6111	FAX25-6101
営業所	白河	TEL(0248)27-3385(代)	
	河川	TEL(0248)72-7136(代)	
	須賀	TEL(0249)23-3298(代)	
	郡山	TEL(0249)39-3081(代)	
	北津	TEL(0242)28-2155(代)	
	津町	TEL(0244)22-5105(代)	
	馬場	TEL(0244)35-1234(代)	
	東島	TEL(0245)46-3700(代)	
	福島	TEL(0245)53-1181(代)	
	いわき	TEL(0246)28-6111(代)	
	勿来	TEL(0246)62-3122(代)	

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・新潟県内 20ヶ所  
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所



建産連の代表が出席した幹事会（建設センター）

# 公共コスト削減で意見

## 県公共建築・住宅連絡会

県公共建築・住宅連絡会幹事会が8月8日、福島市の建設センターで開かれ、県と福島・郡山・いわき・会津若松の四市、(財)県建設業協会(技術委員会建設部)、(財)県建築工事事務所協会、(財)県空調衛生工事業協会の代表、そして本協会の三瓶副会長、驚技術委員長、八巻副委員長ら四十人余りが公共工事のコスト削減について意見を交換した。

はじめに、平井良一県土木部都市局長が公共工事のコスト削減に向けた県の取り組みを示すと共に、「これを進めるために忌憚のない意見交換を積み重ねたい」と挨拶した。このうち施工部会では、パブル期以降、建築物の複雑化と高グレード化が進み、華美な建物のデザインをよしとする傾向があることに対する疑問が、公共建築を計画するに当たってデザイン・形状の必要性を評価する手段や機能の必要性を種分けしていく必要性が指摘された。また、民間工事と比較して煩雑な書類や写真の整理にかかる経費の問題など施工管理に

関係する点も指摘された。一方、公営住宅建設の際に指定される内装の仕上げ(プレハブ仕様)が在来工法に比べて高いものとなっていないかのチェック等、材料の流通の合理化、さらに、設計変更が容易にできるシステムづくりが必要に迫られていることや、工期選定の際に冬期間を避ける工夫(平準化)が現実的なコスト削減策となり得るとの意見が出された。

設計部会では、使用する材料に特注品を使うことを見直すことや鉄骨など基本的資材の無駄のない使い方を進めることによるコスト削減と数量の公開による事務量の圧縮、メーカー仕様の採用などの具

体的方策とともに、道路占用の許可など施工に関わる届け出の効率化などについて意見が集中したほか、デザイン面での必要性の点検、鉄骨グレイドの再点検などについて意見が出された。

また、両部会とも施工開始後に埋蔵文化財発掘調査が行われるケースがあることがコストの拡大につながっているケースが指摘され、事前調査を十分に行うことで工事中断を避けるシステムづくりが求められた。

この屋根裏昇降装置は、決して表に出ている部分ではありませんが、現在、「清水学習センター」のエントランスホールを照らし出しているシャンデリアをしっかりと支えることができた。

最後に、この学習センターの工事において、長期間にわたり指導していただいた監督員をはじめ関係者の方々に對し、深く感謝します。

④シャンデリアは水平に昇降しています。  
⑤最後に指定された定位位置の位置調整を実施しました。  
⑥昇降機は異状無く運転しました。  
⑦滑車の回転もスムーズ。  
⑧角度のついたワイヤーの通りは、貫通部のほぼ芯を通っています。

④シャンデリアは水平に昇降しています。  
⑤最後に指定された定位位置の位置調整を実施しました。  
⑥昇降機は異状無く運転しました。  
⑦滑車の回転もスムーズ。  
⑧角度のついたワイヤーの通りは、貫通部のほぼ芯を通っています。

ケーブル受け籠(直径七五〇パケール)の納まり状況は良いのですが、シャンデリアの定位位置で止まるとケーブルが受け籠の外周側になり真ん中に一直線状態になりません。  
②天井面よりシャンデリアが立ち下がっている黒の電源ケーブルがシャンデリアや周囲の仕上げ状況より目立ってしまつたという今までの予想しなかつた問題点が浮かび上がりました。

【問題点の対策】  
①まずケーブルに自重を加えたらどうなるか、籠の位置で重りを取り付けてみました。  
②ケーブルの見える範囲には

アルミ製テープを貼ってみました。  
このような方策を講じた結果、ケーブルはどの角度から見てもほぼ一直線状態となりケーブルの目立具合も解消されました。

役目を果たしております。おわりに:  
今回は、このような対策により解決できましたが、もしも「工程が進んだ段階の検討であつたら」、また「他業者の施工にも影響するような状態になつたら」と考

最後に、この学習センターの工事において、長期間にわたり指導していただいた監督員をはじめ関係者の方々に對し、深く感謝します。

これからわたしたちが施工した公共施設が、メンテナンス上の問題が発生することなく、安全で安心して利用できる「永く生きる電気設備」になるように創意工夫を図っていきたく思っております。

このうち施工部会では、パブル期以降、建築物の複雑化と高グレード化が進み、華美な建物のデザインをよしとする傾向があることに対する疑問が、公共建築を計画するに当たってデザイン・形状の必要性を評価する手段や機能の必要性を種分けしていく必要性が指摘された。

また、民間工事と比較して煩雑な書類や写真の整理にかかる経費の問題など施工管理に

### 予算確保など七項目

#### 建産連が県議会に要望

(財)県建設業団体連合会(目黒和夫会長)は九月十六日、来年度県予算編成に対する要望を県議会各党に対し行った。当日は目黒会長をはじめ、本協会の松崎勉会長(建産連副会長)らが県庁で要望内容の説明を行った。

今回、取りまとめられた要望事項は、パブル経済崩壊以降の民間需要減少による受注の不安定、平成六年の入札・契約制度の大改革や国際化の影響等による競争条件の激変など厳しい環境が続く中で、公共事業に多くを依存する地元企業にとって平成十年度政

府予算について七%の公共事業費削減方針が出されたこと、さらに公共事業をめぐる批判やコスト削減問題など経営の根幹に係る重要な課題が山積みしていることを受けて七項目となった。

当協会の福島支部(大槻賢彌支部長)は8月27日、福島市と合同で最近社会問題となっている「高調波障害」をテーマに研修会を開催した。

高調波電流は、パソコンなどOA機器や電圧の高い家電製品を使った場合などに発生し、最悪の場合は火災を引き起こすもので、今年三月に名古屋科学館の地下電気室で起こった爆発事故も、高調波の過大電流が原因と見られており、「ハイテク社会の新たな公害」とされている。

冒頭、挨拶に立った大槻支部長は「高調波の理論の問題

### 高調波障害で研修会

#### 福島支部が市と合同で

は、我々としても重要な位置付けをしており、実のある講習になると思っています。自社に帰って仲間によく説明してほしい」と述べ、来賓として出席した坂井邦昭福島市建設部参事兼建築課長が「発注者と受注者が同じレベルで勉強することは有意義なこと」と続けた。

研修会では、横河電機メソヤメント営業部の講師が、商用周波数五十、六〇Hzに對して二以上の整数倍の電源電流になる「高調波の理論・実測」や電源異常時の波形測定等について講義した。

また、東北電力福島営業所

また、東北電力福島営業所

また、東北電力福島営業所

また、東北電力福島営業所

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

**財団法人 東北電気保安協会**

福島事業本部	福島市南谷地5-6	☎(0245)57-2177
福島事業本部	福島市南谷地5-6	☎(0245)57-2161
福島事業本部	福島市南谷地5-6	☎(0244)22-3568
郡山事業本部	郡山市長久山町久保田字田池7-1	☎(0249)32-6054
郡山事業本部	郡山市長久山町久保田字田池7-1	☎(0248)22-6066
郡山事業本部	郡山市長久山町久保田字田池7-1	☎(0246)23-8815
郡山事業本部	郡山市長久山町久保田字田池7-1	☎(0242)32-3350
郡山事業本部	郡山市長久山町久保田字田池7-1	☎(0248)72-9120

高断熱・高気密住宅には、

**「全電化住宅」が最適**です。

キッチン=クッキングヒーター・安全、清潔、理想のキッチン  
暖房=蓄熱式暖房・空気を汚さず24時間暖房  
給湯=電気温水器・安全、静か、お湯がたっぷり

お問い合わせは、お近くの  
**東北電力**

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器  
電線管及び付属品・電設資材一式卸

**戸部電材株式会社**

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511(代)

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(0245)53-8551(代)
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 ☎(0249)61-6667(代)
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 ☎(0246)36-5533(代)
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106(代)
- 相馬営業所/相馬市権本字北原104-1 ☎(0244)35-6350(代)

**National/Panasonic**

映像・音声システム機器の  
プランニングのお問い合わせは…

**東北松下システム(株)福島支店**

〒963 郡山市区景二丁目1-11  
TEL(0249)23-1710 FAX(0249)23-1704

技術と信用を誇る  
電気、機械の総合メーカー!!

**DAIZEN**

(販売元) 大然総業株式会社  
(製造元) 大全電機株式会社

〒983 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号  
TEL(022)288-0701(代) FAX(022)288-0705

春と秋、夕暮れと夜。  
1つのランプが2つの光色を持ちました。

**ツインアーク**

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの  
2つの発光管を取めた2光色発光型1Dランプ「ツインアーク」誕生

**EYE 岩崎電気株式会社**

郡山営業所・☎(0249)61-2292 FAX 61-2265  
いわき事務所・☎(0246)23-1386 FAX 22-3716

# 支部だより

## 福島支部

### 高調波を研修

さる八月二十九日に福島市及び電設業協会福島支部合同技術研修会が行われました。テーマは「高調波障害及びその対策について」で講師には横河電機(株)の方々と東北電力(株)の方々と午前十時から夕方四時まで長時間に亘る講義を頂き参加者全員で大変有意義に過ごさせて頂きました。

加えて市当局より「市の環境行政について」一時間程度の講演を頂き丹治環境部長を始め多数の御参加も頂きました。今後とも技術の向上と責任履行体制の努力を続けるつもりであります。ちなみに支部会員に加え現場代理人の参加も各社よりあつて五十名を越える参加者でした。

また、九月十七日には支部の年一回のゴルフも台風の影響で一年一回のゴルフも台風の去る寸前に行われ、午前中は、雨中決戦となり午後は快晴で行われました。

## 白河支部

### 施工管理の講習会

さる九月二十五日ホテルサノールト白河において建築、電気、機械設備の四団体共催による施工管理の講習会が開かれました。

県南建設事務所からは宮崎次長をはじめ深谷係長、鈴木主任建築技師、渡辺主任電気技師の方々の出席をいただき九十二名が参加した中で(内白河支部会員三十二名)、講師に具土木部検査課の主任兼専門検査員の富田和夫氏、同専門検査員尾形敬英氏を招いて、平成八年度の検査結果についての説明を受けました。

その後に質疑応答が行われ盛況の中に終了致しました。今回は建築と設備三者合同の講習会という事でそれぞれ別の立場から、検査結果の改善点、反省点がみられ施工の際にはこれらの点をお互いに協力し合つてよりよい工事の完成を目指して行くという観点からも有意義な講習会でした。

## 郡山支部

### 旅行説明会開く

九月九日火曜日の午後一時より三時まで、郡山市安積町荒井の県南電気工事協同組合二階会議室において中国研修旅行の説明会を開催しました。これには協本部より秋吉専務を始めJTB福島支店より添乗員の高橋、井芹氏が出席しました。当日は電設業協会の全支部(福島・白河・会津・いわき・相双・郡山)の参加者が集合し、中国研修

## 相双支部

### 中国旅行記

先日の上海、北京旅行に参加して様々な思いが交錯した。実質成長率が二桁の中国を一番象徴しているのは上海であった。高層ビル建設ラッシュや車、自転車、人々の群れ等見るものが全て新鮮で活気があふれていた。北京では万里の長城や天安門広場のライトアップ、故宮の壮大さが目につきスケールの大きさが印象的である。

数千年の歴史を持つ中国、

## いわき支部

### ら・ら・ら完成

いわき市小名浜にかねてか旅行の日程、集合時間、当日持参する物等注意事項の説明がありました。

この研修旅行は中国東方航空のチャーター便にて福島空港から中国上海に向けて出発したものです。福島空港から国際便を飛ばすことは国際定期便が飛ぶという国民の念願がかなう第一歩となるので

## 協会の動き

- 【9月】
- 1日・福島タイムズ社主催第17回福島県建設関係団体親善野球大会組み合わせ抽選会(専務)サンパレス福島
  - 3日・共同保守管理業務技術員認定講習会(専務)県南電気工事協同組合
  - 5日・共同保守管理技術員認定講習会(専務)いわき管工協同組合
  - 8日・第5回総務委員会 電協会館
  - 9日・中国研修旅行説明会(会長、専務)県南電気工事協同組合
  - 10日・福島県建設産業団体連合会第42回正副会長会議(会長)建設センター
  - 11日・国際交流フォーラム小委員会(専務、吉田広報委員長、福永広報委員)電協会館
  - 16日・平成10年度予算編成に対する各種団体要望聴取会(会長、専務)県庁
  - 17日・建設業の適正取引に関する講習会 郡山ユラックス熱海
  - 18日・友部嘉夫氏の福島県知事表彰受賞を祝う会(会長、専務)いわき市新瀬
  - 18日・日本電設工業協会平成9年度会員大会(佐藤副会長、三瓶副会長)札幌グランドホテル
  - 19日・福島県建設技術センター創立20周年記念式典(会長)ウェディングエルティ
  - 24日・共同保守管理業務技術員認定講習会(専務)相双地区電気工事協同組合
  - 25日・第5回国際交流フォーラム第3回実行委員会(専務、各広報委員)電協会館
  - 26日・電波障害防止協議会幹事会(阿部)あぶくま会館
  - 26日・第44回福島県建設産業団体連合会事務局長会議(専務)建設センター
  - 26~30日・中国研修旅行
  - 29日・建設業税務講習会 郡山ユラックス熱海
  - 30日・秋田、山形、福島、宮城の電業協会交歓会(会長、専務)秋保温泉ニュー水戸屋

## 特産品を紹介

一階は、さかな工房、ふるさと夢工房、ふるさと色彩工房、レストラン、太平洋を満喫できる観光船の旅客ターミナルの四ブロックに分かれ、新鮮ないわきの海の幸を始め民芸・芸術品、土産、飲食等の店が並んでいる。特に地ビール

六日に、第三セクター方式による新スポット「をキヤッチフレーズに、魅力いっぱい」の観光物産センターが七月二十五日にオープンした。

小名浜市辰巳町の旧一号ふ頭にて延べ床面積約九千㎡、総工費が約二億六千万円で、屋根全体が波を表す緩やかな曲線美のいわき市観光物産センター(代表取締役社長 渡辺一雄いわき市助役)がそびえ

公募愛称が「いわき・ら・ら・ら」と言い連なり多くの観光客でにぎわっている。同センターは、平成六年九月十日

## 会津支部

### 街路灯の清掃奉仕

員九社と準会員七社は先日九月六日に、県の道路を守る月間「平成九年度つくしま、くしまクリーンアップ作戦」の一貫として会津地域の県道及

その長い歴史を真に識るには何十回と足を運ばねばならない。中国人のガイドさんの言葉に印象的な言葉が二つあった。「中国人は皆やさしい」と「中国人は皆貧しいから」。

日本人旅行者は日中の過去の悲惨な歴史を忘れて旅行をしたくないものである。

## 建設関係親善野球大会に参加!

第十七回福島県建設関係団体親善野球大会(主催)が、昨年の十六回大会で見事優勝を飾った本協会チームは、開会式で優勝旗を返還し試合に臨んだ。官公庁関係五チーム、建設関係団体五チームの合わせて十チームが熱戦を展開、本協会チームは初戦で福島市役所チームを破り二回戦に駒を進めたが、強豪(県造園建設業協会)チームに惜しくも敗れた。



福島タイムズ社)が十月四日、国見町の県北浄化センター運動広場で開かれ、本協会チームも参加した。

**電気技術総合コンサルタント!!**

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **TEMA 東北電気管理技術者協会**

福島県支部 いわき市勿来町関田和久2-1 ☎(0246)64-8694  
 福島電気管理センター 福島市笹谷字桜水37-4 ☎(0245)57-5877  
 いわき電気管理センター いわき市平井字比良2-20 ☎(0246)21-5516  
 若松電気管理センター 会津若松市居合町7-30 ☎(0242)22-4062  
 原町電気管理センター 原町市牛嶋字川原68 ☎(0244)22-2297  
 郡山電気管理センター 郡山市津南町河内申久保55 ☎(0249)57-3080  
 白河電気管理センター 西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2268  
 事業本部: 仙台市青葉区花京院二丁目11-11プレジール仙台ビル ☎(022)261-6015

**配分電盤専門メーカー**

営業品目  
屋内外キュービクル・高低圧配電盤  
各種自動制御盤・各種分電盤

**福陽電機製作所**

福島市天神町10番41号  
TEL0245-34-1528 FAX0245-33-8590

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

**ワム**

**株式会社山形電機製作所**

福島営業所 所長 高橋 実  
福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-11  
TEL(0245)46-1321 FAX(0245)46-1322

支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島  
工場/山形・北海道千歳

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器  
電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸

地域と共に歩む

**東北東芝電材株式会社**

福島営業所 ☎(0245)53-4165  
 相馬営業所 ☎(0244)36-8901  
 郡山営業所 ☎(0249)34-3065  
 須賀川営業所 ☎(0248)72-7260

配電盤 制御システムメーカー

**FURUKAWA**

**古川電気工業株式会社**

郡山支店  
支店長 松田 貴充  
福島県郡山市若葉町11-23 ☎(0249)34-0859  
FAX(0249)34-0861

本社: 仙台市青葉区二日町6-12  
 仙台工場: 仙台市宮城野区扇町2-1-10  
 支店・営業所: 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

**株式会社 宮城電機**

営業品目  
屋内外閉鎖型配電盤・高低圧配電盤・直流電源装置  
計装盤・空調・衛生中央監視盤・コントロールセンター  
各種自動制御盤・分電盤・端子盤

郡山営業所/〒963 郡山市緑町10番16号  
TEL(0249)49-2813 FAX(0249)39-2814  
 いわき営業所/〒970 いわき市平上荒川字安草48  
TEL(0246)28-1491 FAX(0246)28-3662  
 本社・営業部/〒981 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目45番8号  
TEL(022)234-3311 FAX(022)234-3315